

飛騨牛、香港でPR J A全農 岐阜など

飛騨牛を海外へ売り込むため、全国農業協同組合連合会岐阜県本部（J A全農岐阜）と飛騨農業協同組合（J Aひだ）などは香港でプロモーションを行い、現地メディア向けの試食会を開いた。

飛騨牛はアジアを中心に知名度があり、輸出先の約30%を香港が占める。プロモーションでは、飛

騨牛を取り扱う現地のレストランに雑誌やウェブメディアの記者、インフルエンサーら7人を招いた。J Aひだの谷口壽夫組合長らが飛騨牛の産地や生産者について紹介した後、飛騨牛の握りずしや焼き肉などの料理が提供され、参加者が舌鼓を打った。

香港への輸出15周年を記念したセレモニーもあり、J A全農岐阜の山内清久運営委員会会長から現地の輸入販売会社に感謝状が贈られた。
(大賀由貴子)



飛騨牛のプロモーションで、現地メディアに魅力をPRする関係者＝香港